

はくととはと

Shinkomonji Hospital

新小文字病院

2018.1

Vol.44

ご自由に
お持ち帰り下さい

2018年の年頭にあたって
院長と各部門長の決意

整形外科で扱う疾患
急性期の疾患と慢性期の疾患

「肩こり」に効く運動
頸部と肩甲骨のストレッチ

知っておきたい認知症の基礎知識
大切な人が認知症になったとき

第8回新小文字健康フェスタ
1200人が来場

第47回学術講演会
市中肺炎の診断と治療

泉 医院
かかりつけ医紹介⑩

施設参加型研修会実施報告
どうする?施設での感染対策



「小倉北区 八坂神社の初詣」

基本方針

高度医療

学問的に、技術的に高い水準の医療を提供します。そのために必要な施設・設備の整備拡充に努めます。

総合医療

患者様と医療情報を共有し、急性期治療から早期リハビリ、在宅医療まで一貫した、患者様のニーズに沿った安全で安心できるチーム医療を提供します。

地域医療

地域の医療・福祉施設と密接な連携を図り、いつでも誰でも安心して利用できる、救急医療に重点を置いた地域医療の中核病院を目指します。

患者様の権利と責務

- 1. 平等な治療を受ける権利があります。**
患者様は、その社会的・経済的地位、国籍、人種、宗教、年齢、病気の種類によって差別されず、平等な治療を受ける権利を持っています。
- 2. 治療を自己決定できる権利があります。**
患者様は、医師による明確でわかりやすい言葉で十分な説明を受けた後で、治療を受ける権利、あるいは治療を受けることを拒む権利があります。
- 3. 情報を知る権利と情報を提供する責務があります。**
患者様は、医師による診断・治療、または変わり得る治療方法・予後、今後予測される問題に関して知る権利を持っています。患者様は、自身の症状や健康に関する正確な情報を提供し、治療に積極的に参加する責務があります。
- 4. セカンドオピニオンを受ける権利とプライバシーが守られる権利があります。**
患者様は、自分の医療内容に対して、医師と共同して選択する権利、他の医師からの意見・相談を得る権利、いかなる場合であっても人格的に扱われ、患者様自身の診療に関する全てのプライバシーに関して、万全の配慮を受ける権利を持っています。
- 5. 相談する権利があります。**
患者様は、十分な情報を得、利用可能な財政的支援について相談する権利を持っています。
- 6. 良質な医療を速やかに受ける権利があります。**
患者様は、効果的医療行為を速やかに行われることを要求する権利、継続的に支持、検討された質の高い医療を受ける権利を持っています。
- 7. 病院秩序を守る責務があります。**
患者様は、全ての患者様が安全で良質な医療を受けられるように配慮して頂くとともに、職員が適切な医療を行うことを妨げないよう協力する責務があります。また、医療費を適正に支払う責務があります。

トピックス 第6回施設参加型研修会「どうする?施設での感染対策」

従来の感染対策の研修会は、2回に分けて実施していましたが、今回から1回の実施へと減少したため、1つ1つについては凝縮した講義となりました。手洗いの効果の確認についての実践や、手袋着脱時の手の汚染に関する実践なども行いたいと考えていましたが、これからの季節という事もあり、吐物処理の実演が最も優先順位が高いと考えこれを選択しました。吐物処理の実演については、吐物の広がりなどを体験していただけたと思います。また、講義は感染対策の基本としての考え方を学んでいただきましたが、これについては、お仕事の後という事もあり、お疲れもあるかと思いついて要点のみを講義させていただきました。次に標準予防策についての時間としました。「また手指衛生が…」と思われぬように、再度手指衛生の重要性を認識していただくため、流水下の手洗いとアルコールによる手指衛生の効果の違い、そして

もっとも今回力を入れた、手指衛生のタイミングを説明させていただきました。結果アンケートでも再認識したという言葉や、手指衛生が不足している、アルコールによる手指衛生を推進したいというお答えをいただくことができました。次に疾患についてですが、病原体がという話よりも、推定されるアウトブレイク(感染症の集団発生、爆発的に病気の感染が拡がること)事例から疾患の話をしていただきました。資料の文章が長くなってしまったため、もう少しわかりやすいスライドを検討する必要があったと考えます。全体的に講義が長くなり、吐物処理の時間が非常に短くなってしまい、また急ぎ足での説明になってしまったことも反省の一つです。



新小文字病院 平成29年度施設参加型研修会開催予定のご案内

実施予定日	研修テーマ	講師	時間
2月15日(木)	褥瘡予防の介助ポイント ~実践!!体位交換と移乗~	理学療法士	18時~19時30分
3月8日(木)	もしかして脳卒中?	脳卒中リハビリテーション看護 認定看護師	18時~19時30分

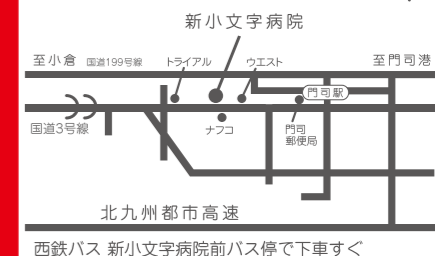
(毎月第3木曜日・18時~19時 実践含む研修 18時~19時30分)※日時変更になる場合もあります。本年度も様々なテーマを用意しておりますので、ぜひご参加ください。

診療科目ご案内

内科・消化器内科・循環器内科
内分泌・糖尿病内科・呼吸器内科
外科・呼吸器外科・整形外科
リウマチ科・形成外科・皮膚科
泌尿器科・放射線科・脳神経外科
脊髄神経外科・救急科・病理診断科
リハビリテーション科・麻酔科



Access map



駐車場のご案内

ご来院の際は400台
収容可能な駐車場をご利用ください。

- 外来受診・お見舞い
4時間まで100円・以降1時間毎に200円
- 検査・手術付添等に関わる長時間滞在は
8時間まで100円・以降1時間毎に200円

新小文字病院を
身近に感じる広報誌

Vol.44

2018年1月15日発行
企画：社会医療法人財団池友会
新小文字病院 広報委員会
〒800-0057
北九州市門司区大里新町 2-5
TEL：093-391-1001
FAX：093-391-7001
E-mail：info@shinkomonji-hp.jp
http://www.shinkomonji-hp.jp

新小文字病院 検索

Design

NPO 法人列島会
創造館クリエイティブハウス 印刷事業部

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

2018

新年のご挨拶



院長 甲斐 秀信

新年明けましておめでとうございます。30年1月1日は、この地に新築移転して満10年の記念の年となります。また、わたくし自身が当院の病院長を拝命して、まさに10年目の年です。そこで、この10年を回想しつつ、新小文字病院の初夢を語りたくと思います。この10年、新小文字病院は「地域の

お役に立つことができる病院、地域に必要なとされる病院」を目指して、「手には技術、頭には知識、患者様には愛を」の理念を掲げ一生懸命走ってまいりました。自分たちの姿は、自分たち自身にはなかなか見えないものですが、近年、DPC制度の機能評価係数Ⅱが、病院の地域における役割や貢献度を評価するのに用いられています。平成29年度の最新の結果では、新小文字病院の機能評価係数Ⅱは、北九州市のDPC3群15病院の中で第1位を得ることができました。救急医療をはじめ、地域を守る病院として、365日24時間眠らない活動が評価された結果だと思っております。

今、2025年問題を取り出すまでもなく、この地域の高齢化は急速に進んでいます。医療のみならず、介護や福祉が充実し、高齢の方々に優しく、住みやすい地域づくりが求められています。次の10年、新小文字病院が目指すところは、高いところから眺めるのではなく、地域の隅々に降りていき、皆様と手をたずさえ、ともに考え、一緒になつて、元気で明るい、未来のある地域を作ることです。

「気は優しく力持ち」そんな病院に、新小文字病院はなりたい。

看護部長 白砂 泰明

新年あけましておめでとうございます。旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。

今年は、医療・介護の診療報酬がダブル改定の年になります。

また、2025年には超高齢化社会を迎え、厚生労働省は、地域包括ケアシステムの構築の推進による病床機能の区分を図っています。病院から在宅、在宅から病院へと地域密着の医療提供を強化していかなければならないと思っております。

その為には、患者様の立場で思いやりのある看護、患者様に寄り添う看護を実践し、地域の皆様には信頼・期待される医療・看護を提供できるよう頑張りたいと思っております。

最後になりましたが、皆様のご健勝をお祈りし、新年の挨拶といたします。

医療技術部長 茂呂田 孝一

新春のお喜びを申し上げます。よき新年をお迎えること存じます。新小文字病院は門司の地に移転し、早10年が過ぎました。

「手には技術、頭には知識、患者様には愛を」という病院理念のもと、医療技術部では、この地区に貢献できる成

熟した人格と技術を兼ね備えたスタッフ育成に注力してまいりました。我々医療技術職は、根拠に基づいた医療を実践するための技術習得は当然のことですが、11年目を迎えるにあたり、さらに学会発表など昨年以上積極的に取り組み、医療の現場に還元し、最善を尽くす所存です。勿論、思いやりのある医療を基本とし、安心・安全な医療を目指します。

何卒、本年もよろしくお願い申し上げます。

事務局長 國仲 良和

新春のお喜びを申し上げます。本年は、医療や介護を今後どのようにしていくか(医療計画)、また、それを実現する為のルール(診療報酬・介護報酬)を、国が見直す年です。計画とルールが同時に変わるは史上初で、大きな改革になる見込みです。働ける人が減っていく中、増加するお年寄りを、住み慣れた地域で見守る為、病院の役割が大きく変化していくものと思われまます。しかしながら、当院の願いは、これから先も、地域の皆様方に求められる病院であることです。今後とも、この願いがかなうよう、切磋琢磨して参ります。

整形外科で扱う疾患



整形外科主任部長 兼 副院長補佐 佐藤 元紀

学歴 山口大学 H16年卒
資格 日本整形外科学会専門医・指導医
日本整形外科学会リウマチ医
麻酔科標榜医
北九州骨関節セミナー世話人
北九州肩関節研究会世話人

整形外科は運動器を扱う診療科です。体の真になる骨、関節などの骨格系とそれを取り囲む筋肉やそれらを支配する神経系からなる運動器の機能的回復を治療する外科です。

当院では、日本整形外科学会専門医2名と専修医2名の4名体制で整形外科治療を行っており、24時間緊急手術にも対応できる体制をとっております。

① 急性期の疾患 骨折 脱臼

北九州地区は高齢化が進み65歳以上の人口割合が29.6%

で約28万人程に達してきて、骨粗鬆症に伴う骨折が増えてきています(大腿骨近位部骨折、橈骨遠位端骨折、上腕骨近位部骨折、腰椎圧迫骨折等)。当院では大腿骨近位部骨折を年間に約200名に入院手術を行っております。

入院後は、出来る限り早く手術を行い、リハビリテーション科に所属する理学療法士38名、作業療法士30名、言語療法士6名が迅速にリハビリテーションを実施するよう心がけています。また近隣のリハビリテーション病院(回復期)とも連携をとっており、手術を終わり状態が落ち

② 慢性期の疾患 肩関節の疾患

着いたら転院できるシステムが確立しております。

整形外科を受診される患者様の主訴で2番目に多いのは肩が痛むというものです。当院では肩関節疾患にも力を入れており、外来受診時に理学所見をとる必要があればMRI検査を施行、リハビリテーション科と連携をとって腱板断裂、肩関節拘縮、反復性肩関節脱臼等に外科的治療を行っております。また、肩関節の疾患に対しては内視鏡治療を行っており低侵襲治療を心がけています(鏡視下腱板縫合術、観血的関節授動術、鏡視下Bankert術等)。さらに、変形性肩関節症に対しては人工肩関節置換術を、3年前より日本に導入されたリバーstype人工関節も適応を選び行っております。

整形外科症例数

	平成27年度	平成28年度
大腿骨頸部骨折(人工骨頭)	70	95
大腿骨転子部骨折(骨接合)	109	141
偽関節手術	1	2
人工股関節置換術(THA)	18	19
人工膝関節置換術(TKA)	41	46
人工肩関節置換術	4	9(リバーズ6例)
関節鏡視下手術(膝)	32	31
関節鏡視下手術(肩)	67	85
観血的骨接合術(上肢)	145	170
観血的骨接合術(下肢)	92	84
骨盤(骨折観血的手術、創外固定)	8	5
その他	315	190
合計	902	877

関節リウマチの治療

関節リウマチの診断を適切に行います。

他に膝関節疾患、股関節疾患の治療も行っており、内視鏡治療は半月板縫合術や切除術、前十字靭帯再建術などを行っております。また、股関節に対しては人工関節置換術を行っております。

骨粗鬆症の治療

骨粗鬆症の診断を腰椎、股関節で行いガイドラインに沿った内服、点滴等の治療を行っております。

肩こりに効く運動

平成28年の厚生労働省の国民生活基礎調査によると、病気やけが等で「自覚症状を訴える人」の中で男性は「腰痛に次いで「肩こり」が第2位、女性は「肩こり」が第1位でした。もはや肩こりは国民病とも言えます。

では、肩こりの原因は何でしょうか？

【原因】①不良姿勢②長時間同じ姿勢を保つ③運動不足による筋力低下④過労⑤寒冷⑥精神的緊張ストレスなど

また、不良姿勢を取りやすい人の特徴は以下の通りです。

- ・長時間同姿勢の人
- ・片脚に体重をかけて長時間立つ癖がある
- ・座っている時に脚を組む
- ・長時間の携帯電話、パソコンの使用

あぐらをかくて座っている人や思い当たる項目があるという人は現在では症状が無くても今後、発症する可能性があります。

「肩こり」に効くエクササイズを紹介し、手軽に出来るものをご紹介します。

1. 頸部のストレッチ

頸部の前後屈
(各10秒間×3セット)



姿勢は真っ直ぐに座る
二重あごを作るように前に頭を倒す
上を向くように頭を後ろに倒す
ゆっくりと前後へ動かす



頸部の側屈
(各10秒間×3セット)



姿勢は肩の高さを均等に真っ直ぐ座る
首を左右にゆっくり肩に耳を近づけるように倒す
ゆっくりと左右へ動かす



2. 肩甲骨のストレッチ

肩のすくめ運動
(ゆっくりと10回×3セット)



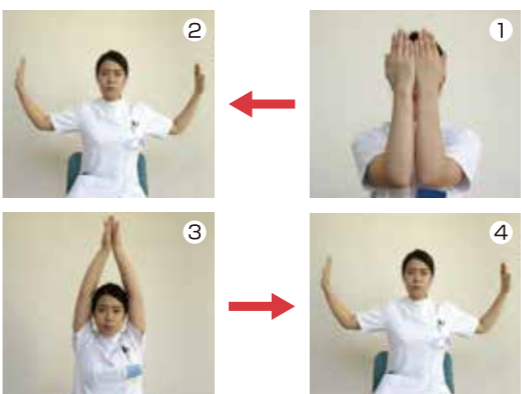
姿勢は肩の高さを均等に真っ直ぐ座る
両肩を均等に上に耳に近づけるように上げる
ゆっくり上下に動かす



肩甲骨の運動
(繰り返して10回程行う)



【掌を自分の方に向け肘をくっつける】
椅子に座り姿勢は真っ直ぐ座る
肘の位置はできるだけ肩よりも上にする
腕の内側をできるだけくっつけるようにする
肘がつかない場合は痛みのない範囲で



【掌を外に向けながら肩を広げる】
姿勢は真っ直ぐ肩甲骨の内側をくっつけるように肩を広げる
肘の位置は肩よりも下がらないようにする
【掌を外に向けたまま腕を上あげる】
姿勢は真っ直ぐ真上に腕を上げよう
指先が頭の真上で触れるようにする
腕が上がりにくい場合は痛みのない範囲で行う

知っておきたい

認知症の基礎知識

認知症ってどのような状態？

認知症と聞くと「物忘れが出てきて、何もできなくなる」と思われる方が多いと思います。しかし、認知症になっても全てができないわけではなく、物忘れが出現するだけでもありません。認知症という病気を理解し、認知症の人に対して接していけるようにしていくことが、重要です。

まず、認知症とは、「一度正常なレベルまで達した機能が何らかの脳の障害により、回復可能な形で損なわれた状態」と定義されています。そして、認知症の種類にもよりますが中核症状と言われる、記憶障害(新しい記憶ができなかったり、思い出せなかったりします)、実行機能障害(段取りができない)、失行(体の異常はないのに、行おうとしたことができなくなること)、失認

(目の異常は無く見えてはいるが、認識できないこと)、失語(言われたことの理解ができなくなったり、話す時に言葉が出なくなる)が必ず出る症状といわれています。そして、中核症状によって、周囲の環境(人との関わりも)に適応できなくなり、BPSD(行動・心理症状)と呼ばれる症状が出てきます。そのBPSDという症状は拒否的な行動や、怒りっぽくなったり、妄想、幻視(見えるはずのないものが見えること)などが起こってきます。しかし、BPSDは必ずしも起こってくるわけではありません。その為にBPSDの出現しないような関わりが重要になってきます。

認知症者は先ほど述べた中核症状により、環境や人の適応

もし家族に認知症が出現してしまったら

能力が低下します。そして、元々はできていた事ができなくなり喪失感が強く出現します。自分で出来ることは自分で行うようにしていきます。その際に重要なのが細かいことは気にせず、大体出来れば良いと思うようにしましょう。そして、認知症はある程度経験のある大人です。そのため、普通の大人一人の人としての会話などを心がけてください。よく認知症者には赤ちゃん言葉になる人がいますが自分がされると気分を害すると思います。自分がされたら嫌だと思ふことはしないようにしてください。

家族が認知症になってしまった場合は家族の協力が必要不可欠になります。しかし、介護者のライフスタイルが変化し、介護者の負担が大きくなります。そして、一人だけで悩んだりすることが多くなると思いますが、その時は専門医や家族会、認知症カフェなどがあり、同じ

境遇の人などと話をしていくことが重要になってきます。一人で悩まないことが一番重要になってきます。

また、認知症になったらかなりの時は主介護者に対してBPSDが出現する傾向にあります。関わる時間も多いためBPSDなどの症状が出やすくなっている状況です。それは、認知症者本人に対してあなたがよく介護しており、多く関わっている証拠です。

認知症看護認定看護師
松尾 圭祐



大切な人が認知症になったとき

- ・老化に伴う物忘れと認知症とは違います
- ・認知症者も大人で一人の人間です
- ・持っている力を引き出せるようにしましょう

第8回新小文字健康フェスタ

1200人が来場

第8回新小文字健康フェスタ2017を10月22日に当院第2駐車場で開催しました。当日は北橋市長の代理として北九州市福祉保健局長をはじめ、各校区自治会長や門司消防署長、中村・奥村両市議の来賓の方々や、自治会地域の方々、協賛を頂きました多くの企業のご好意のお陰をもちまして、約1200名という多くの来場者が参加され、大盛況のうちに幕を閉じることができました。

当日は台風の接近に伴う秋雨前線の活発化により、朝から今にも雨が降りそうな曇り空ではありませんでしたが、開演時間帯では風もなく雨もほとんど降らないという奇跡的な天気になり、多くの来場者で賑わい、地域の皆様によるステージでの歌や踊りに、楽しいひと時と感動を与えて頂きました。また、食べ物ブースや健康ブース、はしご車や地震体験車等では大勢の列ができたほか、今

回新たな取り組みとして行いました院内1階での作品展示会におきましても、創造館クリエイティブハウスや地域の方々より多くの出展を頂くと共に、大勢の来場者に鑑賞して頂き、無事開催できた喜びやりがいを感じると共に、ご協力を頂いた方々への感謝の気持ちでいっぱいになりました。

最後に、無事終了することができましたのは、地域の皆様方の温かいご支援、ご指導の賜物と深く感謝いたしております。誠に有難うございました。



第47回学術講演会

新小文字病院第47回「学術講演会」が11月7日午後7時から当院の大会議室で開催され、地域の医療関係者や当院職員約100名を前に、産業医科大学呼吸器内科学教授 矢寺和博先生が「市中肺炎の診断と治療」と題して講演されました。

講演にあたり、当院の甲斐院長は、「最近、抗菌薬の使用が大変話題になっています。治療を含めて、予防が大切だと思いますが、今日は、空気感染などについての最新の話題を紹介していただけるものと楽しみにしています」と挨拶しました。

矢寺教授は、初めに、一般的な肺炎の話について「肺の機能」と「細菌性肺炎」の説明をされました。この後、「インフルエンザとはどんな病気か?」、「インフルエンザの歴史と各国の死亡率」、「流行時における肺炎球菌への注意点」、「なぜウイルス感染後に細菌性肺炎を起こしやすいか」、「感染対策」、「肺炎の症状」、「肺炎のガイドライン」、「市中肺炎の原因菌調査」、「肺炎診療のガイドライン」、「誤嚥性肺炎」、「肺炎

の治療」などの話をされました。また、日本では高齢者の増加、治療の進歩による免疫不全患者の増加、原因菌の耐性化が進んでいるのに対して、抗菌薬の新薬が少なく、更なる新薬がなかなか出なくて、今ある薬を使い続けなければならぬので、さらに耐性化が進んでいくと説明をされました。

また、男性患者の「湿性咳嗽」と女性の「乾性咳嗽」の症例を2例採り上げて、「胸部エックス線検査と臨床検査結果から、原因菌の究明、抗菌薬での治療法」など、その他にも非定型肺炎の鑑別では「細菌性肺炎群と非定型肺炎群の鑑別」、「市中肺炎ガイドラインの全国調査検証成績」、「肺炎クワジドフィラの診断」、「市中肺炎の原因菌」の説明をされました。

最後に「肺炎予防の日常生活における注意点」、「誤嚥性肺炎の予防について肺炎のガイドライン」の話がされました。なお、今回の「学術講演会」の日時は未定ですが、決まり次第お知らせいたします。

～かかりつけ医紹介⑩～

クリニックの特徴と特色、病院の概要を教えてください

門司の地に、昭和35年(1960年)に開業以来、今年(平成30年)で、58年目を迎えております。(大里原町→原町別院)

現在も、前院長の父(泉修一)と私の2人体制で診療を行なっております。父が小児科を診ているため、小児科、内科疾患一般はもちろん、気管支喘息、慢性閉塞性肺疾患(COPD)等の呼吸器疾患を中心に、小児から高齢の患者さんまで幅広く診療させていただいております。

開業当時よりずっと通院されておられる方、また幼少期に通院されていた方が、今はご自分のお子さんを連れて来院されるというように、親子3〜4代で診察にお見えになる方もまま見受けられます。長年にわたり来院をしていただいております。

新小文字病院との連携について

新小文字病院には普段より

大変お世話になっており、当院より徒歩圏内ということもあり、外来検査の患者さん、内科一般の疾患はもとより、専門内科、外科系疾患、入院を要するような重症患者さんまで、多岐にわたって広い範囲の疾病を診ていただいております。

事務、連携室、スタッフの皆さんの対応も迅速、丁寧で、スムーズに情報交換ができています。我々の診療時間の難しい夜間、早朝、休日等の時間帯を、広い守備範囲でカバーしていただいております。

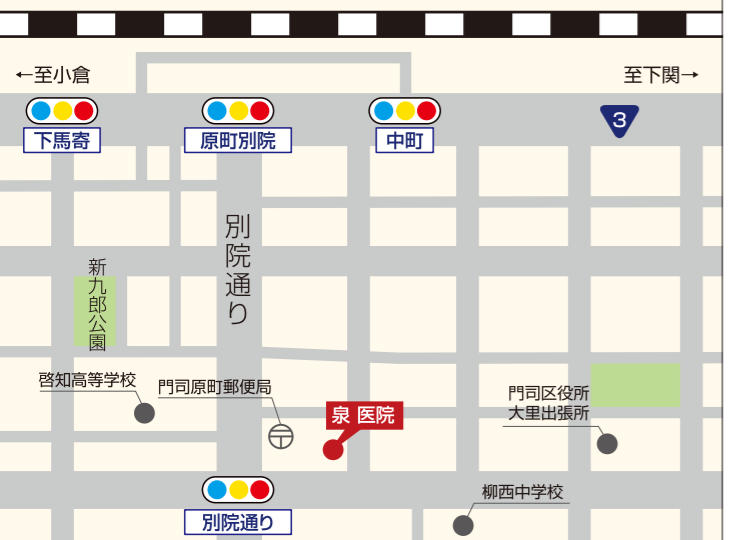
前述しました通り、夜間、休日、救急を行なっているので、24時間、365日診ていただけるため、強い安心感を患者さんとの会話の中で感じます。

今後の目標と仕事を
する上で、心がけている事
地域の皆様へのメッセージ

昔ながらの町の診療所がかりつけ医ではありませんが、著しい医療の進歩に対応できるように、スタッフと共に常に努力、工夫をしているつもりであります。



院長 泉 靖弘 (医学博士)



診察時間	月	火	水	木	金	土
午前 8:30 ~ 12:00	○	○	○	○	○	○
午後 14:00 ~ 18:00	○	○	—	○	○	—

※日曜日、祝祭日/休診

泉 医院

診療科 内科・呼吸器内科・小児科

〒800-0037 北九州市門司区原町別院19-5

TEL 093-381-0380